長野県上田高等学校

Nagano Prefectural Ueda Senior High School

令和６年度

学校案内

https://www.nagano-c.ed.jp/ueda-hs/

校長メッセージ

上田高校の根底に流れるのは「いざ百難に試みむ」の気概です。楽しみながら挑戦する生徒と先生の姿であふれる学校です。

本校は、120年を超える歴史と伝統を有する一方で、平成27年度から令和元年度まで5年間SGH、令和2年度から3年間WWLコンソーシアム構築支援事業のカリキュラム開発拠点校の指定を文部科学省から受けてきました。「学び」の最先端を目指す「古くて新しい」学校です。

また、定時制は昭和23年に設置され、きめ細かな指導を行うことが特色ですが、三修制も選択できるなど、こちらも新しい定時制の「学び」の仕組みを整えています。

正門は歴史を感じさせる「古城の門」、しなの鉄道と北陸新幹線の上田駅からは徒歩で数分、四季豊かな上田城跡公園も近くにあり、恵まれた環境と佇まいの中で、自ら考えるとともに、仲間と協働し、結論を導いて、それを表現する、そんな「新しい学び」(探究的な学び)に学校全体で取り組んでいます。

校長　宮下美和

目指す人物像

- 常識や前例にとらわれず、自分の頭で考え、判断し、自らの意思で行動できる人
- 強い想い・高い志を持ち、それを自分の言葉で語り、カタチにできる人
- グローバルな視野を持って新しい価値や未来を創造できる人
- 社会をよりよい方向に変革し、自分の幸福とともに他の人の幸福のために尽力できる人

沿　革

明治11年	上田変則中学校設立
明治28年	校舎を上田藩主居館跡(現在地)に移転
明治33年	長野県上田中学校となる
大正11年	校歌作成、大正13年校歌発表会
昭和23年	長野県上田松尾高等学校発足、定時制設置
昭和33年	長野県上田高等学校と改称
昭和39年	同窓会館竣工(創立60周年事業)
昭和50年	校舎全面改築工事開始
昭和52年	第2グラウンド竣工
昭和55年	正門・土塀大修理
平成12年	創立100周年記念事業挙行
平成22年	合宿所(明倫舎)完成
平成26年	SGHアソシエイト校指定
	長野県21世紀型教育モデル校指定
平成27年	スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定
平成28年	台湾国立苗栗高級中学と姉妹校提携締結
	東京外国語大学と高大連携協定締結
令和 2年	WWLカリキュラム開発拠点校指定

日本一の兵 真田氏ゆかりの高校

上田城は1583年、真田昌幸によって築かれた平城です。1600年の関ヶ原合戦後に徳川勢によって破却されたため、後を継いだ真田信之は三の丸跡に居館を構えました。これが現在、上田高校のある場所です。その後も幕末に至るまで藩主邸はこの地にあり、実質的な上田城本丸として機能しました。表門・土塀・濠・土塁は上田市の文化財に指定されています。表門は1790年に造営されたもので、長野県下最大規模の薬医門として貴重な史跡です。校歌に「古城の門」とうたわれ、生徒は毎日この門をくぐって通学しています。

教育課程　R7年度から実施予定

<table>
<tr><th>単位数</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th><th>27</th><th>28</th><th>29</th><th>30</th><th>31</th><th>32</th></tr>
<tr><td>1年次</td><td colspan="2">体育</td><td>保健</td><td colspan="2">現代の国語</td><td colspan="3">言語文化</td><td colspan="2">地理総合</td><td colspan="2">歴史総合</td><td colspan="5">数学ⅠⅡA</td><td colspan="2">物理基礎</td><td colspan="2">生物基礎</td><td colspan="2">芸術</td><td colspan="3">英語コミュニケーション</td><td colspan="2">論理・表現</td><td colspan="2">家庭基礎</td><td>GSⅠ</td><td>HR</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">単位数</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th><th>27</th><th>28</th><th>29</th><th>30</th><th>31</th><th>32</th></tr>
<tr><td rowspan="2">2年次</td><td>文系</td><td colspan="2" rowspan="2">体育</td><td rowspan="2">保健</td><td colspan="2" rowspan="2">論理国語</td><td colspan="2" rowspan="2">公共</td><td colspan="3" rowspan="2">数学Ⅱ</td><td colspan="4" rowspan="2">英語コミュニケーション</td><td colspan="2" rowspan="2">論理・表現</td><td colspan="2" rowspan="2">情報Ⅰ</td><td colspan="3">古典探究</td><td colspan="2">数学BC</td><td colspan="4">地理・日本史・世界史から2科目</td><td colspan="2">地学基礎</td><td>芸術</td><td rowspan="2">GSⅡ</td><td>HR</td></tr>
<tr><td>理系</td><td colspan="2">古典探究</td><td colspan="3">数学BCⅢ</td><td colspan="2">化学基礎</td><td colspan="2">化学</td><td colspan="2">物理・生物　選択</td><td>※1</td><td>HR</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">単位数</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th><th>27</th><th>28</th><th>29</th><th>30</th><th>31</th><th>32</th></tr>
<tr><td rowspan="4">3年次</td><td>文Ⅰ</td><td colspan="3" rowspan="4">体育</td><td colspan="2" rowspan="4">論理国語</td><td colspan="2" rowspan="4">論理・表現</td><td colspan="8" rowspan="2">地理・日本史・世界史・倫理・政治経済(4×2科目)</td><td colspan="3" rowspan="2">古典探究</td><td colspan="4" rowspan="2">英語コミュニケーション</td><td colspan="4">数学B・数学探究</td><td colspan="5">(約20科目から3科目選択)</td><td>HR</td></tr>
<tr><td>文Ⅱ</td><td colspan="9">(約20科目から5科目選択)</td><td>HR</td></tr>
<tr><td>理Ⅰ</td><td colspan="4" rowspan="2">化学</td><td colspan="4" rowspan="2">物理・生物　選択</td><td colspan="3" rowspan="2">地理探究または政治経済</td><td colspan="2" rowspan="2">古典探究</td><td colspan="3" rowspan="2">英語コミュニケーション</td><td colspan="7">数学ⅢBC探究</td><td>※2</td><td>HR</td></tr>
<tr><td>理Ⅱ</td><td colspan="5">数学探究・数学研究</td><td colspan="3">(約10科目から3科目選択)</td><td>HR</td></tr>
</table>

※1＝芸術または地理探究から1科目選択　※2＝芸術・情報など約10科目から1科目選択

NAGANOから世界の「いのち・健康」を
― 持続可能な社会を創るために ―

これまでのSGHからWWLでの活動をさらに充実・発展させていきます

SDGs 17のゴール(上)　課題研究発表会(左下)　協働学習(右下)

「SDGs(エスディージーズ)」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、**国際社会共通の2030年までの到達目標です。**(国連 HPより)

グローバルスタディⅠ（1年全員）

グローバル課題やローカル課題を題材としてSDGsについて学びます。県内フィールドワークや国際理解ワークショップ等を通じて自分の研究テーマを設定し、ＩＣＴ活用能力を身につけながら自ら「課題を発見する力」を養います。

グローバルスタディⅡ（2年全員）

SDGsに関連した自己課題の研究を進めます。フィールドワークや台湾研修旅行等で様々なグローバル課題の実情を見聞したり、報告会で全員が研究の成果をの成果をプレゼンテーションで発信します。

グローバルスタディⅢ（3年選択）

2年間の課題研究の内容をさらに深めます。実際の政策提言につながるよう研究を行い、6月に行われる北陸新幹線サミットで成果を発表し、各地域から集まった高校生たちと研究を共有し、意見交換を行います。

海外研修を通して課題の現状を知る

学びのフィールドは国内だけでなく世界にも

台湾研修旅行(2年全員)

台湾と日本との間に共通する社会問題について、大学や医療機関・地元企業などを訪問し、台湾の実情を見聞したり、意見発表を行います。また現地高校生との交流や活気ある台北の街を散策するなど、異文化を体験します。

台湾研修旅行

ヒューマン アクト イン マニラ

フィリピンでストリートチルドレンの支援を行っているＮＰＯの活動に参加し、社会における格差の現状やフィリピン国内の社会的課題について学びます。現地の子どもたちとの交流を通じて、自分たちにできる支援の在り方について考えます。

ヒューマン アクト イン マニラ

ボストン スタディ プログラム

ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学等の学術機関を訪れ、論理的構成によるプレゼンテーションについて学びます。世界の第一線で活躍する講師との意見交換や大学寮での滞在は、多様な文化と世界最高峰の「知」に触れる貴重な体験です。

ボストン スタディ プログラム

カンボジア井戸プロジェクト

社会の格差を目の当たりにした生徒たちが「自分たちで行える支援のかたち」を模索する中で立ち上げたプロジェクトです。カンボジアの上下水道インフラが脆弱な地域の人々に井戸を贈る資金を集め、実際に現地へ赴き井戸を建設します。

カンボジア井戸プロジェクト

新しい時代の学びが、ここにある。

自ら課題を発見し、考え、表現する探究的な学び

これからの社会では、知識と技能に加え、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をもち、1つの解がない問題を解決するための思考力・判断力・表現力を身につけることが求められています。

そして、今必要な学びがここにあります。上田高校は新しい時代の学びを実現してきました。世界を見つめ、課題を発見し、自ら考え自分の言葉で表現する探究的な学び、それが上田高校での学びです。自ら学ぶ課題研究、生徒主体の対話的授業など、一人ひとりの適性に応じて個別最適化された学びを工夫します。

上田高校は、卒業後の多様なキャリアに活きる能力・技能を伸ばすための授業を実現しています。

個々の生徒が納得できる進路指導を目指して

上田高校の進路指導は、卒業後に豊かな人生を送れるように個々の考えを聞き、サポートしています。高校3年間の学びや活動が次のステップに生かせるように、さまざまな可能性を示しアドバイスをすることで、納得のいく進路選択ができることを目指しています。また、変わりゆく大学入試に向けた指導も進めています。

2024年度入試進路実積（一部抜粋）

大学名	合格者数
信州大学	27 (2)
東京大学	1 (1)
京都大学	1
東京工業大学	1 (1)
北海道大学	4 (1)
東北大学	5 (2)
名古屋大学	2
大阪大学	4
九州大学	1
東京医科歯科大学	1
筑波大学	2
千葉大学	5 (1)
金沢大学	12 (1)

大学名	合格者数
早稲田大学	7 (2)
慶応義塾大学	2 (1)
上智大学	2 (1)
東京理科大学	6 (1)
明治大学	25 (3)
青山学院大学	8 (2)
立教大学	14 (5)
中央大学	22 (1)
法政大学	35 (2)
関西学院大学	5 (1)
同志社大学	3
立命館大学	18 (8)

※（　）内は既卒生数（内数）

卒業生の声

信州大学　医学部医学科　滝澤　舞さん

私は高1の時から様々な課外活動に参加したり、進路に関わる説明会にもほとんど出席していました。興味関心が強すぎ高3の5月まで志望校を絞ることができなかったのですが、課外活動や陸上の活動で体験したことを生かせる職業に就きたいと思い、医師の道を志すことにしました。課外活動で進路決定の決め手となったのは、GSの課題研究とカンボジア井戸プロジェクトでした。課題研究ではジュニアアスリートを食生活でサポートするというテーマに取り組み、その過程で医師や理学療法士、管理栄養士の方の話を伺い、井戸プロジェクトでは現地で現状を学び視野が広げ、井戸を届け人の命を救うことの達成感を経験したことと、3年間続けた陸上の活動が医学科受験を後押ししました。夏の大会まで勉強と練習を調整し、最後まで走り切り目標に向かってやりぬく大切さを学ぶことができたのも仲間や先生、家族のお陰だと感謝しています。

後輩の皆さん、進路の選択肢は思っている以上に沢山あります。今の学力や、勉強を始める時期にとらわれず、将来自分がしたいことをじっくり考えて決めてください。そして、目指す進路が決まったら後悔しないように最後まで諦めずに頑張ってください。

富山大学　薬学部創薬学科　瀧澤　天音さん

薬学を学びたいという小さい頃からの気持ちは日々強くなっていき、私の大学選びの唯一譲れない項目になっていました。高3の夏まで薬学部薬学科(6年制)を志望していたのですが、オープンキャンパスで創薬学科(4年制)の学生と話をして自分の進みたい道が決まりました。以前は薬学＝薬剤師というイメージだけでしたが、先生や家族と相談していく中で自分の学びたいことが明確になったのです。

私は放送班だったので松尾祭まで班活動に全力で打ち込み、やり切って受験生の夏に突入しました。私は塾には行かず学校で勉強し、学校の補習や添削指導を受けていました。質も大切ですが自分はまず長い時間机に向かう訓練をすることを意識し、夏休みは毎日10時間以上の学習時間を目標に掲げ、やり通しました。学習室に自分の定位置を決め、同じように頑張っている人(話はしたことがなくても)を見て自分も頑張ろうと乗り切りました。途中思うように成績が上がらず、食欲が落ちたりメンタルをやられたりした時もあったけれど、友だちや家族、先生方のお陰で合格することができました。後輩の皆さん、人と比べたりせず、自分のやりたいことを見つけ、悔いのないような高校生活を送ってください。

生徒会長メッセージ

生徒会長 3年　坂本　浩平さん

　総勢 1000 人弱が通う上田高校では、その県内でも有数の生徒数により個性あるさまざまな出会いが体験できます。その出会った仲間たちと勉強や班活動だけでなく、生徒会活動や文化祭準備、さらには課外活動などにも積極的にし、先生方をはじめとする大人の方々との議論や、個々のさまざまなことへの挑戦を通じて、新しい学びや経験を得ることができ、そこから自分をレベルアップさせることができます。また、上田高校は「勉強 / 進学」などの実績に関心が寄せられがちですが、仲間との充実した高校生ライフ / 青春を謳歌することもできます。　ぜひ、そんな上田高校で、自分の目標のための学びや経験、さらには一生に一度しかない、理想の高校生活を手に入れてください！

上田高校の1年

※新型コロナウィルスの影響により、中止またはオンラインでの実施となる場合があります。

4
入学式
上田城花見
総合試験

5
松尾ゼミナール

6
一斉考査
芸術鑑賞
北陸新幹線サミット

7
松尾祭
体験入学

8
夏季休業
大学見学会
一斉考査

9
松尾祭（運動の部）
県　内フィールドワーク（1年）
首都圏フィールドワーク（2年）
生徒会選挙

入学式

北陸新幹線サミット

松尾祭（運動の部）

フィールドワーク

台湾研修旅行

10
学習合宿（1年）
一斉考査（3年）

11
一斉考査（1・2年）
台湾研修旅行
東大見学ツアー

12
一斉考査（3年）

1
総合試験（1・2年）

2
課題研究報告会
一斉考査

3
卒業式
ヒューマンアクトインマニラ
ボストンスタディプログラム

東大見学ツアー

GS報告会

ヒューマンアクトインマニラ

ボストンスタディプログラム

卒業式

定時制

　全校で70名を越える生徒が在籍する上田高校定時制は、それぞれが目標を持って入学してきます。そこで出会う新たな仲間とともに過ごしていく時間は、日々の学習及びクラブ活動を充実させるだけでなく、人として大きく成長できる機会となるでしょう。

●学習指導

　一日４時間の授業を軸に学校生活が組まれています。それぞれの教科を基礎からしっかりと学ぶことで苦手としていた学習へ再挑戦するとともに、さらに深い理解を目指していきます。

●三　修　制

　学習意欲を高く持ち3 年間で卒業を目指したい生徒は、この三修制を利用して自分の目標に向けて日々挑戦しています。16 時 20 分から始まる授業にも集中して取り組んでいます。

●生徒会活動

　高校生活は学習だけではありません。生徒会活動では、松尾祭、球技大会、予餞会などイベントを運営する立場となって在校生が楽しめるよう、話し合いを重ねて運営方針などを決めていきます。

●クラブ活動

　授業は20 時 50 分に終わりますが、そこからクラブ活動が始まります。短時間ですが、体育館では、バドミントン部、教室ではものづくり部を中心に様々な活動を準備して皆さんをお待ちしています。

●進路状況

　卒業後の進路も様々で、大学・専門学校などへの進学から優良企業への就職まで、しっかりと目標を持って学校生活を過ごすことで夢を実現させていきます。

▲新入生歓迎会

▲授業風景

▲予餞会

班活動

文化班

●棋道 ●茶道 ●書道 ●写真 ●美術 ●被服
●新聞 ●放送 ●文芸 ●CAM（漫画・アニメ・映画）
●演劇 ●室内楽 ●現代音楽 ●混声合唱 ●吹奏楽
●英語 ●化学 ●天文気象 ●食品科学 ●クイズ
●国際問題研究 ●郷土 ●競技かるた ●ダンス

運動班

●弓道 ●剣道 ●柔道 ●水泳 ●陸上 ●山岳
●硬式野球 ●軟式野球 ●バドミントン
●サッカー ●卓球 ●ハンドボール
●男子硬式テニス ●女子硬式テニス
●男子ソフトテニス ●女子ソフトテニス
●男子バレーボール ●女子バレーボール
●男子バスケットボール ●女子バスケットボール

▶ダンス班

◀バドミントン班

▶室内楽班

◀山岳班

◀サッカー班

◀棋道班
2024年度県高等学校将棋選手権準優勝
全国大会出場決定

郷土班　3年　金井　悠瑛さん

郷土班では普段博物館や寺社などを訪れています。私は歴史が好きで郷土班に入りましたが、歴史総合や日本史の時間に学んだ知識を現地に行って実際に確認することで覚えやすくなり勉強にも良い影響が出ます。また、郷土班で学んだことを探究活動に活かしエッセイを書きコンテストに出したところ、大賞を受賞することができました。皆さんも自分の好きなことを上田高校の班活動を通じてその先の高みに繋げてみませんか。

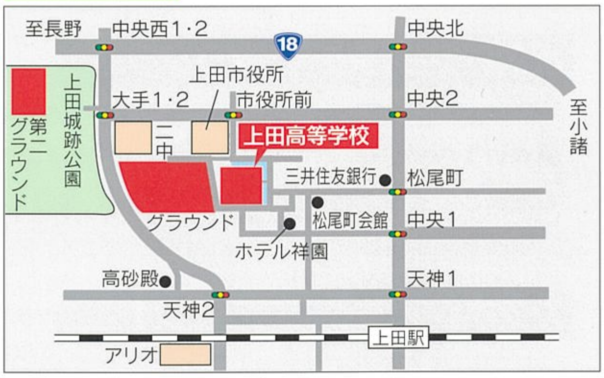
女子バスケットボール班　3年　池田　すみれさん

女子バスケ班では、和やかな雰囲気の中で活発にコミュニケーションをとり、質の高い練習を重ねています。日々の練習や試合を通じて様々な経験や感情を共有してきた仲間の存在は、私が目標に向かって努力を続けることができる理由の核でもあり、高校生活を彩ってくれる大切な存在です。班活動で得た仲間の存在や多くの経験、自分自身の成長は今後の生活の糧になると自信をもって言えます。

バドミントン班　菊池　美咲さん

バドミントン班は、高校から始める人が多いですが、前向きな姿勢で課題に取り組み、顧問や先輩からの助言を受けながら上達し、東信大会「優勝」を目指して日々活動しています。個人競技ながらチームワークを重視してスキル向上に励んでいます。また、班活動を通じて仲間との協力や努力の意義を学びました。勉強との両立は大変ですが、その先に得るものは大きいです。班活動に勉強に全力を注いで高校生活を満喫してください。

アクセス



長野県上田高等学校
〒386-8715　長野県上田市大手一丁目4-32
電話0268-22-0002（代）　FAX.0268-23-5390
ホームページ https://www.nagano-c.ed.jp/ueda-hs/